

デジタル比較検査ツール



Ken²Pa!

ケンケンパ!

不可能を可能に！次世代のデジタル検査

Ken2pa!は独自の検査エンジンを搭載することで、従来からの検査に加え、今までは不可能だった様々なデジタルデータ間の検査を可能にしたツールです。

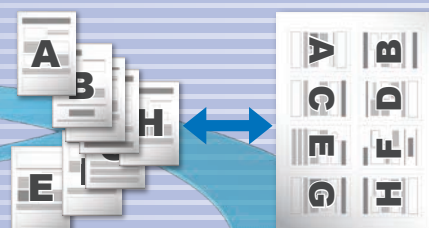
従来の【初校】対【再校】だけでなく…



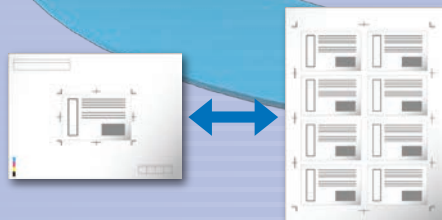
異なるRIPメーカー



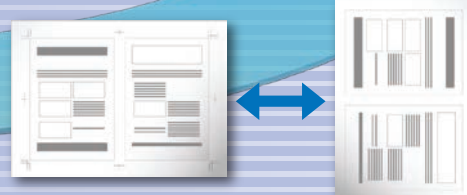
【単面】対【面付け】



【単面】対【多丁付け】



サイズ・貼り付け方向の違い



従来のデジタル検査ツールでは同一サイズ、同一RIPによる検査しかできませんでした。

ケンケンパ!では独自開発の検査エンジン搭載により今までは不可能だった

「貼り付け方向の違うデータ」「トンボの有る無しなどのサイズ違いのデータ」

「単面と殖版済みデータ」「単面とページ面付けデータ」などのデジタル比較検査をも可能にしました。

また、ファイルをフォルダにドラッグするだけの簡単操作で検査を始めることができます。

内容は正しいのにエラーとして検出されるこれらの要因を一刀両断！

- ❗ トンボの有無などデータ用紙サイズの違い
- ❗ RIPメーカーの違い、RIPのバージョン違い
- ❗ DTPソフト・OS・フォント・保管データフォーマットのバージョン違い

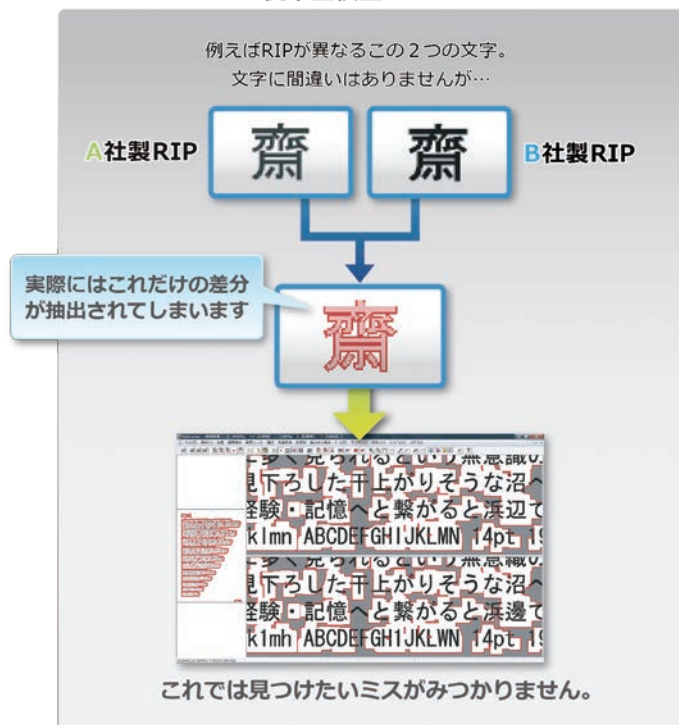


曖昧検査エンジン【EyeMine】

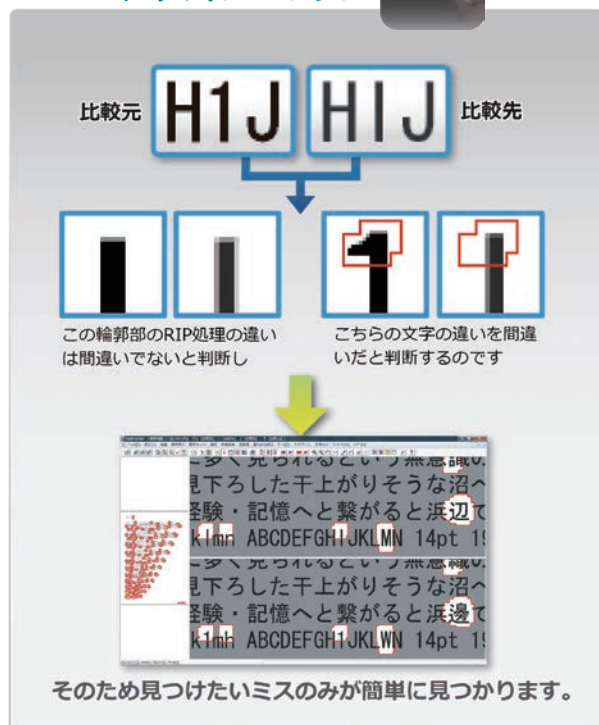
DTPから印刷までの工程の中で、従来デジタルデータには変化は起きないと思われていました。しかし実際は同一メーカーのRIPでさえ、バージョンが違えば数パーセントの濃度差や数ピクセルのズレが出て来てしまい、従来はそれらを全て差異として検出、検査精度が高くなる程本来見つけるべきミスが見つけれられないという矛盾した問題がありました。

そこでケンケンパ!には独自開発の検査エンジン「アイマイン」を搭載。アイマインは機械の正確な目を持ちながら、まるで人の目でチェックするように「曖昧さ」も判断することができるので、見つけたい誤植だけを確実に抽出、見逃しがありません。

従来型検査エンジン

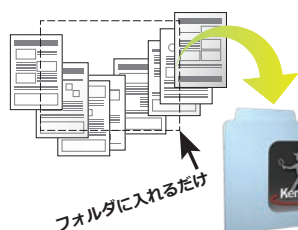


アイマイン・エンジン



代表的な機能と運用例

フォルダにドラッグするだけで様々な種類の検査が可能!



検査時には対象となる画像ファイルを検査用フォルダに入れるだけで検査が進みます。
検査用フォルダは自動監視フォルダになっており、ファイル名ルールに従って検査対象を自動で突合せて検査します。
ホットフォルダは用途・検査精度を変えて複数作成できます。



デジタル検版用



異なるRIPエンジン
間での検版用



面付け検版用



異なる環境間
での検版用



異なるRIP
間での検版用

運用例 1

修正・内容検査

DTP 変更前と変更後で修正内容のチェック。
もちろんオーバープリントやノックアウトの差異も検出します。



初校



再校

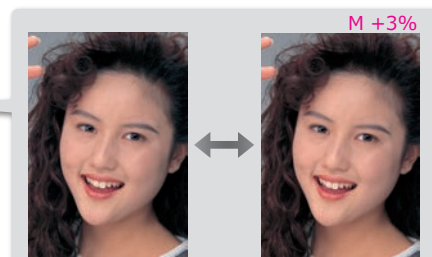


トンボなし



トンボあり

また文字だけではなく、写真の調子の違いなど、0.3% 程度の微細な違いでも検出可能です。※

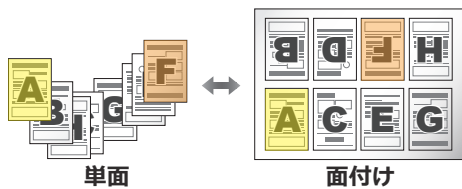


※検査設定は検査目的により複数必要となることがあります

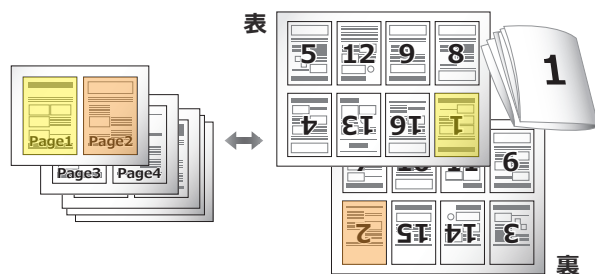
原稿サイズは同じなのに、トンボのなし・ありで用紙サイズが異なる、
或はデータが回転している様な場合でも、
比較先原稿から自動で位置・回転方向を検出、検査を開始します。

運用例 2 校了データと面付けデータでの検査

校了データが面付け時に変化していないかのチェック。



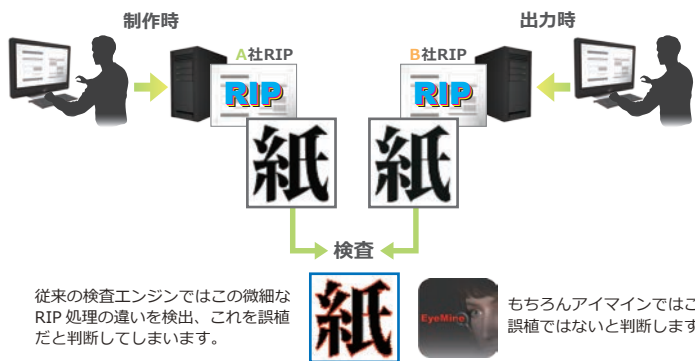
面付けされた比較先の中から自動で検査対象の位置を検出、回転方向の違いも判断し全て自動で位置を検出、検査を開始します。



見開きデータと面付けデータで、折り方により表・裏に別れて面付けされている場合でも自動検査可能です。(裏面オプション参照)

運用例 3 異なるRIP間での検査

最終的に出力する RIP と制作時の RIP が異なる場合のチェック。

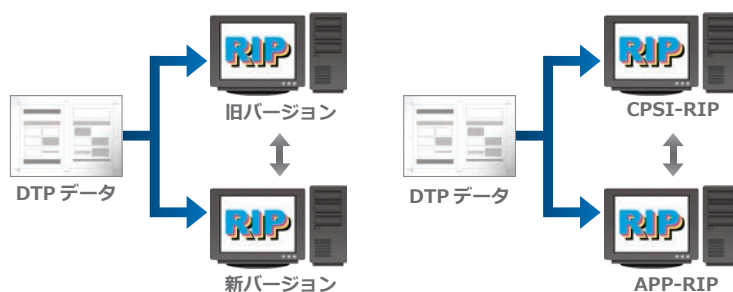


従来の検査エンジンではこの微細な RIP 処理の違いを検出、これを誤植だと判断してしまいます。

もちろんアイマインではこれを誤植ではないと判断します。

運用例 4 RIPのバージョンアップによる再版時の検査

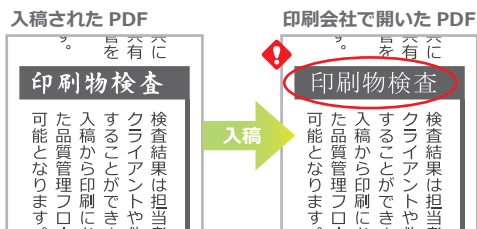
RIP のバージョンの違いによる差異が無いかをチェック。同一メーカーの RIP であってもバージョンが違えば処理が変わります。また今後 RIP の処理エンジンが CPSI から APP へと変わります。再版時に確実に同じものを出力しているか確認する必要があります。



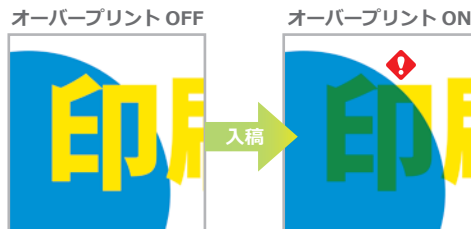
運用例 5 PDF(PSデータ)+ カンプ用TIFF画像の検査

PDF などの PS データの入稿では、様々な環境の違い「OSの違い」「ソフトの違い」「ソフトのバージョン違い」などにより、入稿後に思いがけない変化が出てしまうことがあります。

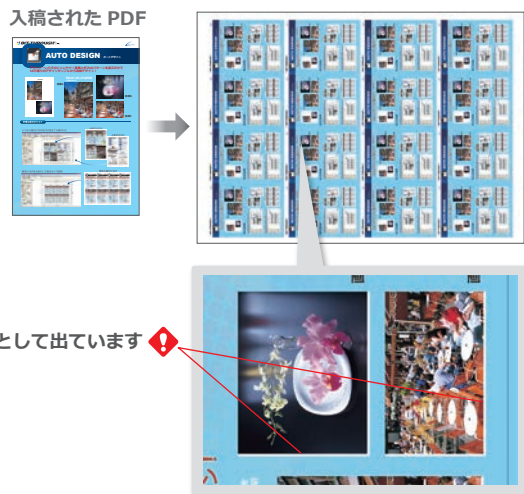
❗ 知らない間に勝手にフォントが変更されてしまったり



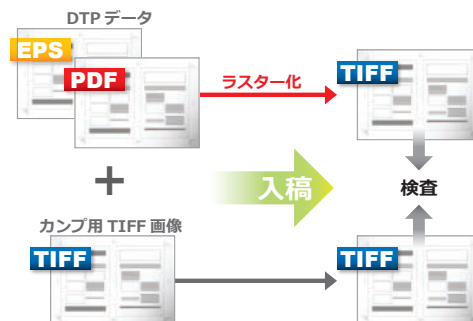
❗ オーバープリント OFF で入稿された PDF が印刷会社で開くとオーバープリント ON になってしまう例



❗ 90度回転させて面付けする時などに、画像の位置がずれて下地が見えてしまい線が入ってしまう例



➡ このように思いがけないトラブルが発生する PDF 入稿では、より信頼のおけるカンプとの比較検査が重要となってきます。そこで TIFF 画像のようなラスタライズされたカンプを使用することをご提案させていただきます。



TIFF 画像には変換後の変化がなく、JPEG 等に比べ画像品質も高い等の利点があり、入稿されたデータが意図せず変化した箇所を発見するのに非常に有効に活用できます。

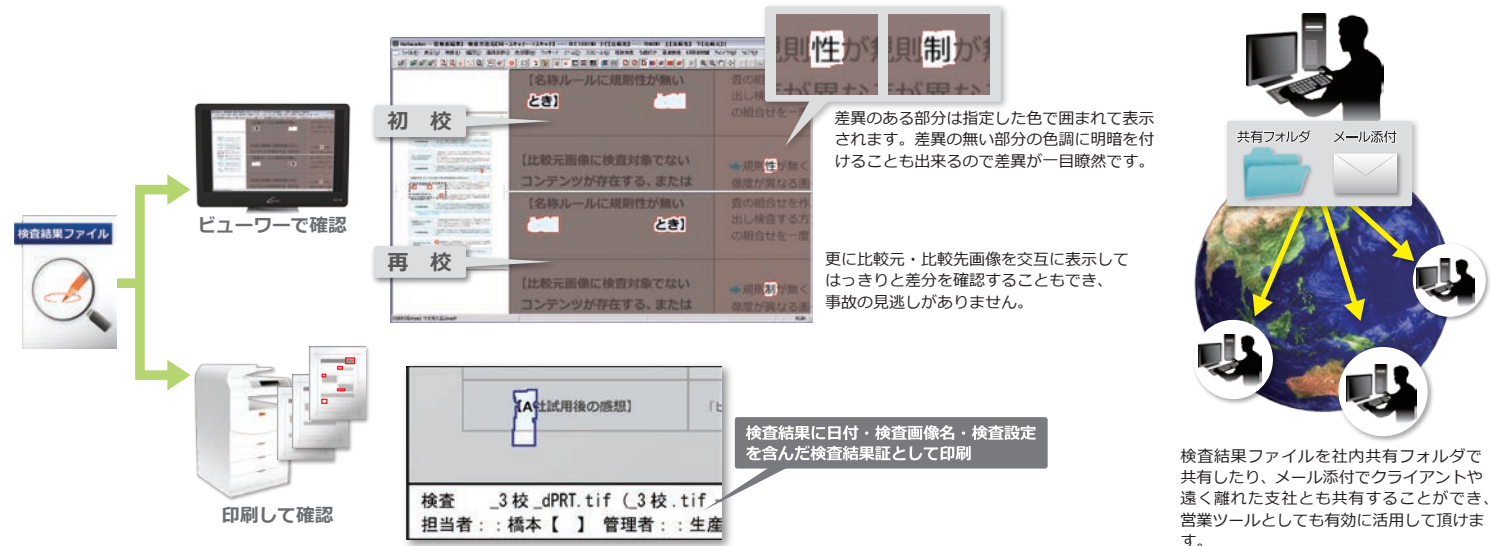


検査結果の確認と共有

HallmarkViewer

ホールマーク・ビューワー（配布自由な無料のビューワースoftware）

検査結果ファイルは専用のビューワースoftware【ホールマーク・ビューワー】で簡単に確認できるだけでなく、検査結果証として印刷や共有が可能です。このビューワースoftwareはインストール自由のフリーソフトですので、各担当者やクライアントに配布して頂ければ、簡単に検査結果の確認・共有ができます。



オプション



CTM (Comparative Table Maker) ¥ 300,000 (税抜き)

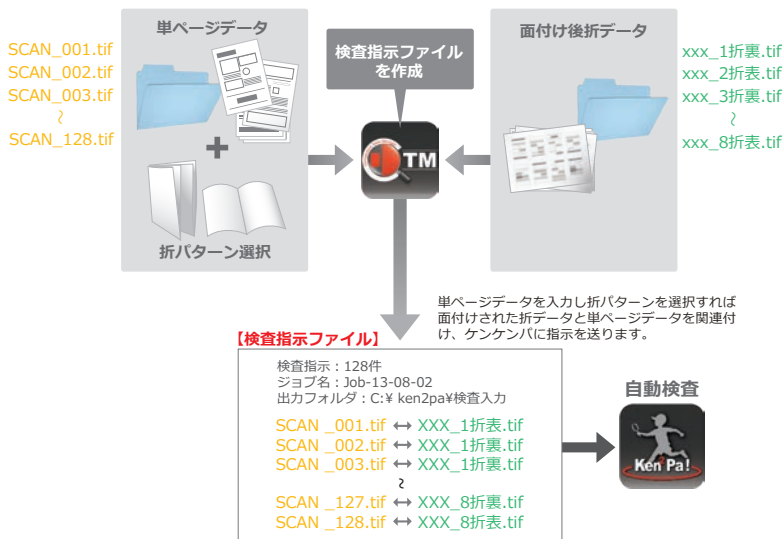
単ページデータ 対 面付けデータの自動検査では

- 単ページデータのファイル名と折データのファイル名に関連性がない
- 単ページデータには白紙ページが入っていないので名称による順番ではページ順が違ってしまふ
- 紙カンパが途中で抜けている

…などの理由で名称ルールだけでは自動検査できない場合があります。

CTM では単ページデータに再度ページ設定を行い、折りデータと関連付けることができるので、ファイル名ルールにとらわれずに検査が可能になります。

CTM から指示を受けたKen2Pa! は自動的に対象ファイルの検査を実行し、折ごとに検査結果を生成します。



パッケージ内容

■ 入力フォーマット

1Bit/Gray/RGB/CMYK TIFF
Gray/RGB/CMYK JPEG

※1Bit TIFF は「追加ソフトウェア」を参照

■ 出力フォーマット

Gray/RGB/CMYK TIFF
Gray/RGB/CMYK JPEG

■ 推奨動作環境

OS : Windows 7 Professional SP1 32bit か 64bit Intel Core i5以降
RAM : 32bit OS/4GB以上、64bit OS/8GB以上

- Ken2Pa! Server(1ライセンス) ■ HallmarkViewer(フリーライセンス)
- HallmarkClient(1ライセンス) ■ ImageSelector(フリーライセンス)

64bit版へのアップグレード

※64bit版ツールの動作には64bit版のOSとハードウェア構成が必要となります。



さらに高速に！

400dpiでの検査も今までの200dpiと同じ時間で検査・処理が可能！

高解像度・大サイズ検査の精度向上！

今までの検査では不可能だった～600dpi A0(A倍)までの検査が可能に！

32bit版Ken2pa!からは差額でのアップグレードが可能です。価格やハードウェア構成など、詳細はお問い合わせ下さい。

追加ソフトウェア



WindowsGDI 自動印刷ソフト

HotPrint ホットプリント

検査結果を逐次自動で印刷します。

¥200,000 (税抜き)



1 BitTIFF からの多値 TIFF 作成ソフト

ProofMaker フルフォーマー

1BitTIFFデータから通常のコンポジットTIFF画像を任意の解像度で生成します。

¥600,000 (税抜き)



【開発元】
株式会社ジーティービー
http://www.gtb.co.jp

【神戸本社】
650-0002
兵庫県神戸市中央区北野町3-5-3
TEL 078(265)5385 FAX 078(265)5389

【東京支社】
101-0047
東京都千代田区神田1-2-15 第三亀田ビル1F
TEL 03(6380)2442 FAX 03(6380)2444

【ショールーム・ラボ】
651-0094
兵庫県神戸市中央区琴ノ緒町5-7-17 小橋ビル2F
TEL 080(4765)5385 FAX 078(855)5389